

平成27年度10月 訪問リハビリテーション研修会 報告

報告者 永原 真一

今年度の訪問リハビリテーション研修会は、10月10、11日の日程で例年通り2日間、全8講義（訪問リハ制度論、連携論、技術論、住環境論、リスク管理論、リハマネジメント論）10時間超の研修会内容で行いました。3県士会より80名弱の参加をいただきました。

今年度は研修内容を一部変更し、活動と参加についての講義を設けました。2015年の介護報酬改定では、「活動と参加に焦点を当てたリハビリテーションの推進」が重点項目のひとつに上げられており、今回はそれに対応して「活動」と「参加」に焦点を当てられた意味や、それに対してのリハビリテーションのあり方などについて、講義とグループワークで理解を深めました。グループワークでは皆さん積極的に意見を交わされており、最後まで意欲的に研修に取り組まれている様子が見られました。

また、今年度も同会場内にて福祉機器展示会が開催されており、展示会場を利用して移乗用リフトのデモンストレーションを行い、そのまま福祉機器見学も行っていただきました。最新の福祉用具に触れ、訪問リハビリテーションに必要不可欠である福祉用具への知識を深めてもらう、よい機会となったと思われます。

次回は3月に一日研修を企画しております。今回の研修のアンケート結果を踏まえ、今後もよりよい研修会を開催できるよう取り組んでまいります。今後とも当会の活動を、よろしくお願いいたします。

